# 昭和中学校　学力向上グランドデザイン２０２４

**郷土を愛し，自立への高い志を持ち，可能性に挑戦する生徒の育成**

**情報活用能力の育成**
**協働的な学びの推進**

**言語能力の育成**
**基礎基本の定着**

## 授業における手だて

**①生徒の学力実態把握**
- NRT、県学調、全国学テの分析結果から
- 普段の授業からの見取

**②学力向上の取組**
- 主体的に追究・解決できる時間を確保する。
- 協働的な学びを通して、思いや考えを広げ深める。
- 学習のまとめや振り返りの時間として**十分な時間を確保**する。
- 授業と家庭学習を連動させる。

C【授業の内容や反省を週案に記載し、次の授業や次の単元に生かす】→ A

**③ICTの活用**
- 場面を捉えたＩＣＴの効果的な活用を図り、学習への興味・関心を高める。
- ＩＣＴの活用通して**個別最適な学習**をめざし、学びの充実を図る。
- **協働学習**により、意見交換や発表を活発にし、思考力・判断力等を育成する。

P↓ D↓ C↓ A↓ P↓ D↓ C↓ A・・・

## 授業外における手だて

**①基礎・基本の習得**
- 目安の時間を提示し**家庭学習を計画、実行**させる。
  - ○部活動あり：例　1年80分 2年90分
    **10分×義務教育学年＋10分以上**
  - ○ NO 部、休日：**2時間以上**
- 教科の課題と自主学習ノート

C【担任、教科担当による各種提出物のチェック】⇒ A

- **各種検定**の実施

C【結果をもとに、学習時間や方法をチェック】
⇒ A（次のテスト・検定への挑戦）

**②読書の励行**
- **おすすめの本の紹介**
- **「全校読書」の実施**
- 「朝読」の時間の**完全実施**

C【委員会による**貸出カードの確認・読書冊数調べ**】⇒ A

### 達成目標

○ＮＲＴの新成就値＋２　アップ

○アンダー・アチーバー０人

### 達成目標

○自主学習ノートの提出９０％以上

○月１冊以上の読書

## 個を伸ばす学習指導

### 生徒の実態

各教科ともに生徒が興味や関心をもって学習を行う反面、思考力や表現力が低いと考えられる。

### 小規模校として

小規模校として、生徒一人一人の実態を把握し、生徒個々に応じた学習指導をきめ細かく行うことができる。